2019年5月24日 一般社団法人 日本ケーブルテレビ連盟

2019年(第15回)

「一般社団法人日本ケーブルテレビ連盟 功労者表彰」

の受賞者決定について

一般社団法人 日本ケーブルテレビ連盟(東京都中央区京橋 1-1 2-5、理事長: 吉崎正弘)では、連盟独自の表彰制度としての「一般社団法人日本ケーブルテレビ連盟 功労者表彰(略称:「連盟表彰」)」を創設しています。

当表彰制度の目的は、ケーブルテレビの事業面の業績(個別あるいは連携して行うもの)ならびに組織活動面の業績(当連盟の本部、支部あるいは地域社会等において行うもの)によりケーブルテレビの事業振興と社会の発展に寄与し、またその功績が他の模範となることが顕著な者または団体を表彰することにより、ケーブルテレビの一層の進展と社会貢献への使命達成に資することであります。贈賞式は当連盟の6月定時総会において行っています。

当表彰は5月22日開催の2019年度第1回理事会において、下記のとおり計9名の個人、特別賞1件を表彰することに決定しました。

贈賞式は、6月12日(水)第47回定時総会付帯行事として、東京商工会議所・東商グランドホール(詳細は次葉)において執り行います。

記

- 1. 第15回一般社団法人日本ケーブルテレビ連盟功労者表彰(連盟表彰)受賞者一覧 (計9名 敬称略)
- * 丸山 芳 明 株式会社帯広シティーケーブル 取締役社長
- ・佐藤 健一 青森ケーブルテレビ株式会社 代表取締役社長
- ・齋藤 俊幸 上越ケーブルビジョン株式会社 代表取締役社長
- ・森 雅博 株式会社キャッチネットワーク 特別顧問

みやむら しんいちろう

・宮村 愼一郎 金沢ケーブル株式会社 代表取締役社長

たるたに しげあき

・樽谷 篤明 株式会社ベイ・コミュニケーションズ 代表取締役社長

かわしま こう じ

・川島 宏治 株式会社ちゅピ COM ひろしま 代表取締役副社長

なかたに ひろゆき

・中谷 博之 株式会社メディア中国 取締役

(大分ケーブルテレコム株式会社 前代表取締役社長)

おおいし きくひろ

・大石 菊 弘 スターキャット・ケーブルネットワーク株式会社 代表取締役社長

■特別賞

・「け~ぶるGiRLS」プロジェクト

○受賞者一覧、受賞者の受賞理由(功績概要)は別紙の資料をご参照ください。

2. 第15回一般社団法人日本ケーブルテレビ連盟功労者表彰(連盟表彰)贈賞式開催概要

〇日 時 : 2019年6月12日(水)15:50~16:30(予定)

○場 所 : 東京商工会議所・東商グランドホール

(東京都千代田区丸の内3-2-2 丸の内二重橋ビル5階)

[担当] (一社) 日本ケーブルテレビ連盟 尾崎 TEL 03-3566-8200

以上

2019年(第15回)「一般社団法人日本ケーブルテレビ連盟功労者表彰」(連盟表彰)受賞理由(功績概要)(9名 敬称略)

氏名 如川	* ^{L * *} * * * * * * * * * * * * * * * * *	株式会社帯広シティーケーブル
片 名 丸山		取締役社長
経歴		理事
		北海道支部長

【功績概要】

氏は、地域BWAの免許取得を行い、新サービスの導入による顧客開拓を行う等ケーブルテレビ事業の経営に邁進され社業発展に務めた。

又、帯広市役所と災害対応協定を結び、避難所に Wi-Fi スポットの提供をするなど地元の防 災施策にも大きく貢献した。

更に、4K8K放送推進についてはNHK帯広支局と協力し、12月1日放送開始時に標準を合わせたPR活動を展開し、帯広市における周知・広報活動に大きく貢献した。

連盟本部の理事として、エリアが広大で連携の難しい北海道支部内の各事業者の取り纏めに 精力的且つ献身的に取り組み、北海道におけるケーブルテレビ業界の振興発展に多大なる寄与 をした。

きとう けんいち 氏名 佐藤 健一	青森ケーブルテレビ株式会社
片 名 佐藤 健一	代表取締役社長
経歴	理事
产 企	東北支部長

【功績概要】

氏は、幹線の光化を促進し災害に強いネットワークの構築や本社移転による職場環境の向上 を図るなど、ケーブルテレビ事業の経営に邁進され社業の発展に貢献した。

連盟本部の理事として、又東北支部長として、連盟が推進する業界戦略に沿い、東北地区の地域BWA、新4K8K衛星放送の普及促進等に努め、精力的且つ献身的な活動によってケーブルテレビ業界の振興発展に多大なる寄与をした。

氏名 齋藤 俊幸	上越ケーブルビジョン株式会社 代表取締役社長
経歴	理事 信越支部長

【功績概要】

氏は、東京の活動拠点(東京情報センター)の開設や、企業防災・減災、事業継続対策の取組みにより民間銀行の防災関連格付で最高評価を得るなど、ケーブルテレビ事業の経営に邁進され社業の発展に貢献した。

連盟本部の理事として、又信越支部長として、新潟・長野県内の局を取りまとめ「ぐるっと信越」を立ち上げ、地域の祭り、さくらの開花状況等をライブ配信するなど、地域連携の強化及び情報発信に精力的かつ献身的に活動し、ケーブルテレビ業界の振興発展に多大なる寄与をした。

	t さひろ 惟 博	株式会社キャッチネットワーク 特別顧問
経歴		理事 東海支部長

【功績概要】

氏は、テレワークの導入を始め様々な従業員の働き方改革を実現し、更に営業面では新規獲得に加え、お客さまサポートの充実(つながり課の創設)により、大きく加入者数を伸ばし社業の発展に貢献した。

連盟本部の理事として次世代リーダー育成塾の塾長を務め、又東海支部長としてMWC視察を主導し支部内での無線事業への取組を推進すると共に、「け~ぶるGiRLS」のプロモーション活動等にも注力し、業界の認知度向上を図る等精力的且つ献身的な活動によってケーブルテレビ業界の振興発展に多大なる寄与をした。

氏名	金沢ケーブル株式会社
氏名 宮村 慎一郎	代表取締役社長
経歴	理事
产生	北陸支部長

【功績概要】

氏は、副社長、社長としてケーブルテレビ事業の経営に邁進され社業の発展に貢献した。

又、2018年1月に石川県内で発生した落雷による民放2局の放送停止事故では、民放2 局と協議し、臨時の無線システムによる放送番組の伝送に対応。

金沢ケーブル本社から金沢市、加賀市、かほく市等県内約12万世帯に配信し、ケーブルテレビの真価を発揮させ、放送サービスの維持、回復に果たした貢献ははかり知れない。

又、北陸支部長として精力的且つ献身的な活動によってケーブルテレビ業界の振興発展に多 大なる寄与をした。

	氏	名	*************************************	uga s 篤 明	株式会社ベイ・コミュニケーションズ 代表取締役社長
	経歴			理事	
				近畿支部長	

【功績概要】

氏は、連盟本部の基本運営委員会、ケーブルコンベンション検討委員会等の委員を歴任、又 日本ケーブルラボの運営委員、更にはケーブル・プラットフォーム社外委員会の理事を務める など業界の発展の為に尽力した。

近畿支部長として、新CASの導入等の重要テーマの課題解決に精力的に取り組むと共に、「イイね 関西ケーブルテレビフェス!! 2018」等の支部イベントも開催し、業界の多種多様なサービスや技術を広くPRし認知向上を図ることで、業界の振興発展に多大なる貢献をした。

氏名 川島 宏治	株式会社ちゅピCOMひろしま 代表取締役副社長
経歴	理事 中国支部長

【功績概要】

氏は、自社のコミュニティチャンネルで自らアンカーマンとして、地元の人、もの、企業、 地域活動の情報発信を行うなどコミュニティチャンネルの戦略化に取り組み、ケーブルテレビ 事業の経営に邁進され社業の発展に貢献した。

中国支部長として、支部活動に新たに人財育成セミナーを立ち上げ、支部内の人材交流、横連携を活発化させるなど精力的且つ献身的な活動によってケーブルテレビ業界の振興発展に多大なる寄与をした。

氏名 中谷 博之	株式会社メディア中国 取締役 (大分ケーブルテレコム株式会社 前代表取締役社長)
経歴	元理事 元九州支部長

【功績概要】

氏は、長期に亘りケーブルテレビ事業に携わり、㈱ジュピターテレコムでは様々な経営職に 就任、更に2016年6月からは大分ケーブルテレコム㈱の代表取締役社長として MSO と地域 連携を融合させる先進的な経営モデルの具現化を行うことで社業の発展に貢献した。

連盟の本部活動では、次世代リーダー育成塾を立ち上げ、人財育成推進委員会の委員長を務めるなど業界の人財育成の礎を築いた。

九州支部長としては、支部会員の意識改革に務めると共に、無線・地域BWA、新4K8K 衛星放送の推進等を積極的に行いケーブルテレビ業界の振興発展に多大なる寄与をした。

氏 名	おおいし きくひろ 大石 菊弘	スターキャット・ケーブルネットワーク株式会社 代表取締役社長
経歴		東海支部 ケーブルフェスタ特別委員会 委員長

【功績概要】

氏は、㈱コミュニティネットワークセンター(CNCi)設立時から経営に関与し、効率化・競争力強化と地域貢献を両立するMSO経営モデルの確立を図り、2011年には社長に就任し、スターキャット・ケーブルネットワーク㈱を傘下に加え、国内MSO 第2位の地位を確固たるものにするなどケーブルテレビ事業の拡大に貢献した。

連盟本部の活動に対しては、CNCiグループより出向者を出し、事務局活動を支える一方で、自らのMSO経営の経験を踏まえ業界連携の必要性を訴え、連盟本部が立ち上げた「新サービス・プラットフォーム推進委員会」の初期委員に参加。プラットフォーム構想による業界連携、4K8K等の新サービス対応、更には人財育成といった業界の大きな課題解決、戦略策定の議論を主導し委員会活動を牽引、現在に繋がる業界戦略の根幹の礎を築いた功績は誠に大きい。又、業界の戦略に沿い、ケーブル4Kの早期導入やFTTH化の積極的な推進により東海地区のサービス多様化、ネットワークの高度化を先導した。

更に東海支部においては、ケーブルフェスタ特別委員会 委員長として、15年続く業界連携イベント「ケーブルフェスタ」を主導し大きく発展させた。特に在名古屋の民放局との連携に注力し、全民放局のアナウンサーを出演させるなど、東海地区での民放とのコラボ、協力体制の構築に尽力した。2018年度には、東海地区でオープニング生中継(4県広域配信)を実現し、ケーブルテレビ局の連携力、技術力の高さを業界内外に示すなど、ケーブルテレビ業界の振興発展に多大なる寄与をした。

【特別賞】

団体名 「け~ぶるGiRLS」プロジェクト

【功績概要】

「け~ぶるGiRLS」プロジェクトは、2009年に東海地区の地域情報化の促進、情報通信の利便性の理解を深めること、更にそれを担うケーブルテレビの認知向上を目的に立ち上げられたプロジェクトで、2018年に活動10周年を迎えた。その間、東海地区のケーブルテレビ各局アナウンサー・スタッフが、赤いジャケットと白いスカートの衣装をトレードマークにケーブルテレビ業界の広告塔として継続的に活動してきている。

3曲のオリジナル楽曲の制作、地上波CM放送、ポスター展開、公式ホームページ、ブログ、Youtube チャンネルでの情報発信、加えて東海地区の「ケーブルフェスタ」のステージイベントの実施等、毎年新たな広報施策にチャレンジし、各局の普通の女性社員達が同じコスチュームで歌って踊り、ケーブルテレビ、放送と通信をPRする様子は、多くの人達に受け入れられ、熱狂的なファンもつくなど高い認知度を誇っている。

ケーブルテレビのPRだけでなく、東海地区の情報通信全体を盛り上げ、今後は4K8K衛星放送やICT利活用の促進など、情報通信の利用者増に大きく貢献することが期待されている。これまで10年間活動で、ケーブルテレビ業界の振興発展に多大なる寄与をした。

プロジェクトの着眼点の良さ、10年の長きに亘る継続性、なによりも東海支部全局が参加し作り上げたプロジェクトである点を称え、表彰選考委員会から「特別賞」を贈賞する。

以上